平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場会社名　東芝プラントシステム株式会社　　上場取引所　東
コード番号　1983　URL　http://www.toshiba-tpsc.co.jp
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 佐藤　健次
問合せ先責任者 (役職名) 取締役　上席常務　経理部長　(氏名) 飯嶋　孝國　TEL 045-500-7012
四半期報告書提出予定日　平成23年11月2日　配当支払開始予定日　平成23年12月5日
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　有
四半期決算説明会開催の有無　:　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	62,495	6.2	4,695	46.6	4,784	36.7	2,470	27.4
23年3月期第2四半期	58,854	△4.9	3,202	△21.7	3,499	△22.5	1,939	△27.0

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　2,403百万円　(62.5%)　23年3月期第2四半期　1,479百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	25.36	—
23年3月期第2四半期	19.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	154,222	86,718	56.2
23年3月期	167,335	85,048	50.8

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　86,649百万円　23年3月期　84,979百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
24年3月期	—	7.50			
24年3月期(予想)			—	7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,000	5.9	12,800	△2.7	13,000	△3.0	7,500	30.6	76.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	97,656,888 株	23年3月期	97,656,888 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	225,367 株	23年3月期	223,296 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	97,432,623 株	23年3月期2Q	97,437,551 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【添付資料】

目　　次

１．連結経営成績に関する定性的情報　…　２ページ

２．連結財政状態に関する定性的情報　…　２ページ

３．連結業績予想に関する定性的情報　…　２ページ

４．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　…　３ページ

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　…　３ページ

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示　…　３ページ

５．四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表　…　４ページ

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間　…　６ページ

四半期連結包括利益計算書

第２四半期連結累計期間　…　７ページ

(3) 四半期連結キャッシュフロー計算書　…　８ページ

(4) 継続企業の前提に関する注記　…　９ページ

(5) セグメント情報等　…　９ページ

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記　…　９ページ

1．連結経営成績に関する定性的情報

当第 2 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災により被害を受けたサプライチェーンの復旧が進み、輸出産業を中心とした製造業の生産が持ち直し、個人消費にも改善の動きがあるなど、景気は回復途上にありました。しかしながら、米国経済の減速、欧州発の財政危機等により、円高の進行や株価の下落など先行きの不透明感を増す状況にありました。

このような状況のもと当社グループの業績は、受注高は 712 億 8 千 1 百万円、売上高は 624 億 9 千 5 百万円となりました。また、利益面につきましては、当初計画を上回り営業利益は 46 億 9 千 5 百万円、経常利益は 47 億 8 千 4 百万円、四半期純利益は 24 億 7 千万円となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

＜発電システム部門＞

受注高は、国内の火力発電設備等の案件が伸長したことなどによる影響を受け増加しました。売上高は、国内外の火力発電設備等の案件が伸長したことなどによる影響を受け増加しました。

＜社会・産業システム部門＞

受注高及び売上高ともに、公共関係等の案件が縮小したことなどによる影響を受け減少しました。

セグメント別の受注高及び売上高等

事　業　部　門	受注高（百万円）	前年同期比	売上高（百万円）	前年同期比	経常利益（百万円）	前年同期比
発電システム部門	42,633	3.4%	38,854	13.9%	3,613	54.9%
社会・産業システム部門	28,647	△11.4%	23,640	△ 4.4%	1,170	0.5%
合　　計	71,281	△3.1%	62,495	6.2%	4,784	36.7%

2．連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における資産は、前連結会計年度末から131億1千3百万円減少し1,542億2千2百万円となりました。これは主に、未成工事支出金が100億9千4百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等の減少204億5千6百万円によるものであります。

一方、当第2四半期末における負債は、前連結会計年度末から147億8千3百万円減少し675億4百万円となりました。これは主に、支払手形・工事未払金の減少114億2千2百万円、未払法人税等の減少37億1千4百万円によるものであります。

また、当第2四半期末における純資産は、前連結会計年度末から16億7千万円増加し867億1千8百万円となりました。

3．連結業績予想に関する定性的情報

平成 23 年 7 月 28 日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

４．サマリー情報（その他）に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

・外貨建予定取引に係る為替予約取引の処理方法の変更

従来、外貨建予定取引に係る為替予約取引について、時価評価を行い評価差額を損益処理しておりましたが、第１四半期連結会計期間よりヘッジ会計を適用し、繰延ヘッジ処理に変更しております。これは為替変動リスクの管理方針を改定したことに伴い、為替変動リスクの管理活動を財務諸表に適切に反映し、財政状態及び経営成績をより適正に表示するために変更したものであります。

当該会計方針の変更は、過去の期間に与える影響額が軽微であるため、遡及適用しておりません。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

・会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

５．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,308	3,586
グループ預け金	37,425	38,700
受取手形・完成工事未収入金等	78,938	58,481
未成工事支出金	17,936	28,031
その他	9,521	6,545
貸倒引当金	△202	△349
流動資産合計	147,927	134,995
固定資産		
有形固定資産	6,510	6,462
無形固定資産	133	128
投資その他の資産		
その他	12,883	12,761
貸倒引当金	△119	△126
投資その他の資産合計	12,763	12,635
固定資産合計	19,408	19,226
資産合計	167,335	154,222
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	34,965	23,542
未払法人税等	5,711	1,997
未成工事受入金	3,778	5,165
役員賞与引当金	70	33
完成工事補償引当金	857	680
工事損失引当金	－	41
その他	9,166	8,107
流動負債合計	54,551	39,568
固定負債		
退職給付引当金	27,553	27,801
役員退職慰労引当金	36	21
その他	145	113
固定負債合計	27,736	27,936
負債合計	82,287	67,504

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,876	11,876
資本剰余金	20,910	20,910
利益剰余金	52,450	54,190
自己株式	△138	△140
株主資本合計	85,098	86,837
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8	3
繰延ヘッジ損益	－	50
為替換算調整勘定	△127	△241
その他の包括利益累計額合計	△118	△187
少数株主持分	68	69
純資産合計	85,048	86,718
負債純資産合計	167,335	154,222

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	58,854	62,495
売上原価	50,451	52,717
売上総利益	8,403	9,777
販売費及び一般管理費	5,200	5,081
営業利益	3,202	4,695
営業外収益		
受取利息	79	81
受取配当金	54	12
持分法による投資利益	18	19
保険配当金	143	139
その他	57	71
営業外収益合計	353	323
営業外費用		
為替差損	36	220
その他	20	14
営業外費用合計	56	234
経常利益	3,499	4,784
特別損失		
投資有価証券評価損	－	229
特別損失合計	－	229
税金等調整前四半期純利益	3,499	4,554
法人税、住民税及び事業税	1,000	1,345
法人税等調整額	546	734
法人税等合計	1,546	2,080
少数株主損益調整前四半期純利益	1,952	2,474
少数株主利益	12	3
四半期純利益	1,939	2,470

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,952	2,474
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△441	△4
繰延ヘッジ損益	－	50
為替換算調整勘定	△31	△116
その他の包括利益合計	△473	△70
四半期包括利益	1,479	2,403
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,467	2,401
少数株主に係る四半期包括利益	11	1

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,499	4,554
減価償却費	316	357
有形固定資産処分損益（△は益）	8	17
投資有価証券評価損益（△は益）	－	229
貸倒引当金の増減額（△は減少）	156	153
退職給付引当金の増減額（△は減少）	986	252
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△10	△15
受取利息及び受取配当金	△133	△93
売上債権の増減額（△は増加）	20,016	20,416
未成工事支出金の増減額（△は増加）	△6,605	△10,101
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,800	△11,401
未成工事受入金の増減額（△は減少）	1,125	1,468
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△379	41
その他	△2,041	830
小計	15,137	6,711
利息及び配当金の受取額	156	122
本社移転費用の支払額	△178	－
法人税等の支払額	△4,831	△5,071
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,283	1,761
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△267	△0
定期預金の払戻による収入	116	113
グループ預け金の預入による支出	△630	△760
グループ預け金の払戻による収入	630	810
短期貸付けによる支出	△20	－
短期貸付金の回収による収入	18	2
有形固定資産の取得による支出	△484	△275
有形固定資産の売却による収入	0	1
長期保証金の支払による支出	△5	△18
長期保証金の返還による収入	144	9
その他	40	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△458	△127
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△730	△730
その他	△7	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△738	△740
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24	△171
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	9,062	722
現金及び現金同等物の期首残高	30,554	40,874
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,616	41,596

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
（セグメント情報）
Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自平成22年４月１日　至平成22年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	発電システム部門	社会・産業システム部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	34,122	24,732	58,854
セグメント間の内部売上高又は振替高	534	42	576
計	34,656	24,775	59,431
セグメント利益	2,333	1,165	3,499

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	3,499
四半期連結損益計算書の経常利益	3,499

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	発電システム部門	社会・産業システム部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	38,854	23,640	62,495
セグメント間の内部売上高又は振替高	74	34	109
計	38,928	23,675	62,604
セグメント利益	3,613	1,170	4,784

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	4,784
四半期連結損益計算書の経常利益	4,784

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。